

読 楽

琶



[天守物語] 泉鏡花の名作

稲葉 明徳

琵琶と雅楽の生演奏と朗読が響き合う珠玉の世界に誘います。

2019年3月20日[水] 開場18:00 開演18:30 春日市ふれあい文化センター スプリングホール

全席 | 一般 3,500円 | 友の会 3,150円 | ペア 6,500円 ※未就学児童人場不可指定

前売開始

薩摩琵琶 次音 德心

| 友の会 | 2月12日[火] 文化センターでのチケット取り扱い 発売初日は友の会・一般ともに

一般 2月19日[火] 窓口販売 10:00~ 電話予約 14:00~

プレイガイド

●チケットぴあ **ローソンチケット** TEL 0570-02-9999 (P = - F 492-766) TEL 0570-084-008 (L =-F 82973) http://eplus.jp (ファミリーマート・PC)

春日市ふれあい文化センター 〒816-0831福岡県春日市大谷 6丁目 24番地 TEL 092-584-3366 愛付時間 9:00 ~ 22:00 / 祝日除く月曜休館

https://www.kasuga-fureai.jp/

春日市ふれあい文化センター 検索人

泉鏡花の名作「天守物語」を、薩摩琵琶と雅楽の生演奏とともに朗読劇でお届けいたします。 第一部は、元 NHK アナウンサー・葛西聖司の解説と、演奏家による楽器の紹介でみなさまを 「天守物語」の世界に誘います。

第二部は、現代の女形として数々の舞台で活躍しながら、テレビドラマの悪役などでも強烈な 印象を残す篠井英介をはじめ、NHK 朝ドラ「ひよっこ」で味のある演技を見せた陰山泰、 今注目の若手俳優・小川ゲンなど、実力派俳優たちによる朗読と生演奏が奏でるハーモニーを たっぷりとご堪能ください。



朗読 篠井 英介

天守夫人富姫

日本大学藝術学部演劇学科卒業。1984年 花組芝居を旗揚げする。1990年に退団。1992年 第29回ゴールデンアロー賞演劇新人賞を受賞。石川県観光特使、石川県観光大使を務める。日本舞踊、宗家藤間流師範・藤間勘智英の名を持つ。舞台をはじめ、ドラマ、映画と活躍中。NHK ドラマ 10 『昭和元禄落語心中』松田役(全10話)。現在放映中の「トレース科捜研の男」(フジテレビ系列)準レギュラー出演中、映画「マスカレードホテル」公開中。



演出·朗読 陰山 泰

語り・薄

早稲田大学在学中に早稲田「新」劇場(「劇団 DA・M」)を結成。 遊◎機械/全自動シアターを経て、テレビ・映画などで活動。自ら「K's pro.」を 立ち上げ、ダンスと演劇の交錯するステージを展開している。

平成 25 年度 静岡市芸術文化奨励賞受賞。主な出演:NHK 連続テレビ小説「ひよっこ」、ミュージカル「HEADS UP!」、舞台「坂の上の家」「ウォーター・バイ・ザ・スプーンフル」など。



朗読 小川 ゲン

亀姫・図書之助

青山学院大学経営学部経営学科卒業。透明感のある声と独特の雰囲気を持ち、映画、舞台を中心にナレーションや外国ドラマ、映画の吹き替えと活躍のフィールドは広い。主な出演作として、舞台『NO.9 一不滅の旋律―』カール役、『春のめざめ』 ヘンスヒェン役、『Shakespeare's R&J』学生 3 役、映画『リバースダイアリー』主演、『パンク侍、斬られて候』、アニメ 劇場版 蟲師・続章 『鈴の雫』主演・葦朗役、吹き替え『シング・ストリート未来へのうた』主演・コナー役など



雅楽 稲葉 明徳

幼少より和太鼓、篠笛、篳篥等を始め12歳より 宮内庁の東儀兼彦に師事。18歳で東京楽所に抜擢 され多忠麿の下、国立劇場を中心に古典雅楽や現 代音楽公演等に参加。一方、三枝成彰、冨田勳、 五世野村万之丞、いのうえひでのり、三宅一徳等 の舞台等で数々のオーケストラと共演し、また TV や様々なメディアに楽曲提供する等、和魂洋才の 逸材である。



薩摩琵琶 友吉 鶴心

両祖父を薩摩琵琶奏者にもち、浅草に生まれ、幼い頃より様々な日本文化芸能を学び薩摩琵琶を鶴田錦史に師事。祖父の名跡を世襲。文部大臣奨励賞NHK会長賞等受賞。古典曲はもとより様々なジャンルを重ね国内外で活躍中。日本文化芸能普及の一環としてNHK大河ドラマを始め様々なNHKドラマの文化・芸能考証・指導を勤める。無類の餡好きである。

女童たち

たかみざわ はな / 井上 瑠菜 (露と枕) 溝口 明日花 / 鈴木 里衣菜 / 大條 瑞希 / 赤松 怜音



解說 葛西 聖司

古典芸能解説者 東京都生まれ、中央大学法学部卒業。

NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、セミナーなどを全国で展開。執筆活動も続け、著作も多い。

1

0

力言

te

舞台監督:古屋治男

照 明:吉澤耕一(林オフィス)

音 響:SLI

間 作:佐々木裕子/鈴木奈緒子/関エリコ

力:石井光三オフィス / Me&Her Corporation Inc. /

(有) ニュース / ギャラリー・エフ / ピクニック

企画製作:株式会社ケイミックスパブリックビジネス 主 催:春日市ふれあい文化センター

